

研究課題名「耳硬化症における理学的所見と手術所見の相関の検討」に関する 情報公開

1. 研究の対象

2005年11月から2017年6月までに当院で耳硬化症の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

耳硬化症の内耳道憩室が聴力や手術所見、術後成績に与える影響を検討します。当院で上記期間に手術を行われた耳硬化症の方のCTでの内耳道憩室の有無、純音聴力検査、手術所見について retrospective に観察し、その相関を検討します。研究期間は実施承認日から平成32年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

CTの所見、聴力検査所見、手術所見

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞 65

名古屋大学医学部耳鼻咽喉科 曾根三千彦（研究責任者）

電話 052-744-2323 FAX 052-744-2325